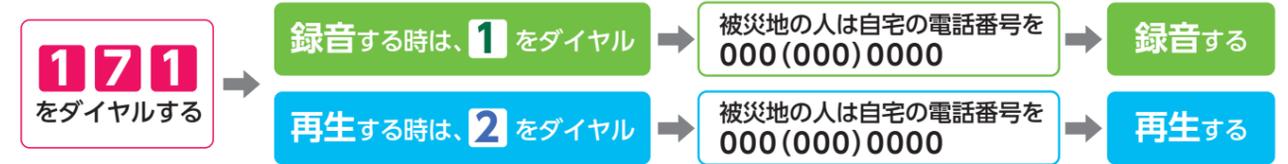


災害時の通信手段

災害用伝言ダイヤルの利用方法

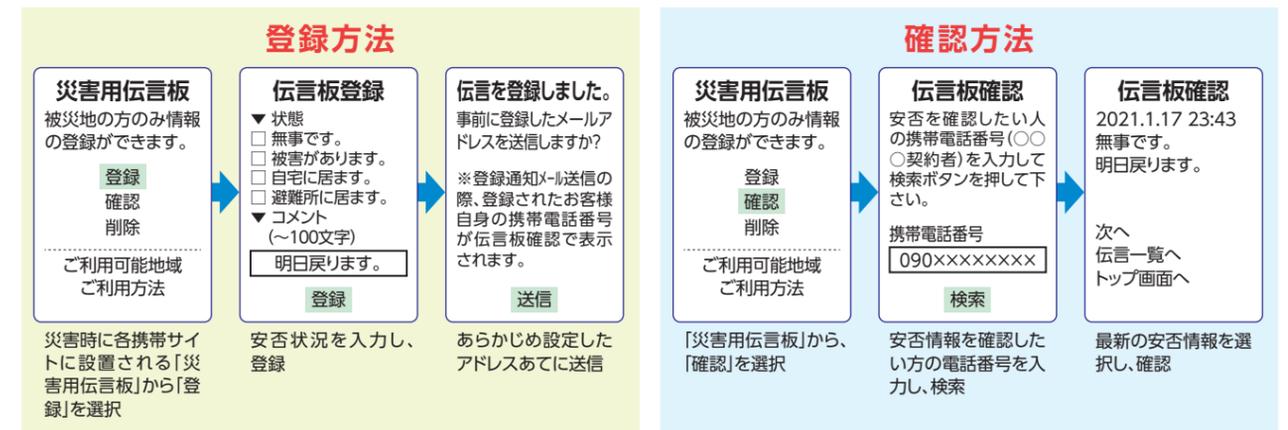
災害用伝言ダイヤルは、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に、NTTにより提供が開始される声の伝言板です。

NTTの災害用伝言ダイヤルのかけ方



携帯電話災害用伝言板の使い方

※携帯電話の会社や機種によって、利用方法が若干異なります。



緊急速報「エリアメール」、緊急速報メールについて

河川のはん濫、大雨による浸水、土砂災害などの発生のおそれがある場合に発表する避難準備情報や避難勧告をより多くの皆さんにお知らせできるよう、NTTドコモの緊急速報「エリアメール」、au及びソフトバンクの「緊急速報メール」の運用をしています。これは携帯電話向けの災害情報伝達サービスで、市内に滞在する受信機能を持つ携帯電話に緊急の防災情報をお知らせするものです。

- 専用着信音とポップアップ画面でお知らせし、素早い情報確認ができます。
- 市民だけでなく、通勤、通学や観光で市内に滞在中の方も受信できます。
- 市内全域に情報を配信できます。
- 月額使用料・通信料は無料で登録も不要です。(一部の機種で設定が必要な場合や受信できない場合があります。)

インターネットによる情報収集

「川の防災情報」(国土交通省)で検索

パソコン <http://www.river.go.jp/>

雨量や河川水位の情報が入手できます。

栗東市ホームページで検索

パソコン <http://www.city.ritto.lg.jp/>

栗東市防災・防犯情報配信システムについては、18ページをご覧ください

「防災ポータル」(滋賀県)で検索

パソコン <https://dis-shiga.jp>

台風

が来る前に

物が飛ばされないように
移動・固定する

アンテナやベランダの植木鉢、置物、看板などが風に飛ばされて電柱に当たったり電線を切断すると、停電が発生する恐れがあります。風に飛ばされやすい物、壊れそうな物は固定したり、室内にしまっておきましょう。

電線に引っかかっている物を発見したときは、**関西電力送配電**へご連絡をお願いします。

コンセントから
プラグを抜く

とくにアイロンや電気ストーブなどの電熱器具は火災の原因となるため、スイッチを切り、コンセントからプラグを抜きましょう。

地震

が起こった時に

避難時は
ブレーカーを切る

電気の消し忘れによる事故防止のため、ブレーカーを「切」にしてから避難しましょう。

日頃から
ブレーカーの
位置を
要確認!

OFF

OFF

台風や地震

のあとに

切れた電線には触らない

切れて垂れ下がった電線に触ると感電する恐れがあるため、絶対に触らないようにしましょう。

電線が切れていたり、電線に木や看板が触れている場合は、**関西電力送配電**へご連絡をお願いします。

水に浸かった
電気器具は
使わない

水に浸かった電気器具や配線はそのまま使うと漏水や火災の危険があります。必ず電気工事に相談し、点検しましょう。

STOP!

連絡先 送配電コンタクトセンター ☎0800-777-3081(無料) [平日 9:00~17:00(年末年始除く)]

*受付時間外においても緊急のご用件については承っております。
*お電話がなかなか通じない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
*一部のIP電話からはご利用いただけません。その場合は050-3085-308(有料)へおかけください。
*ご連絡の際には、番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

関西電力送配電